

現代の献堂式

メアリー・アンド・グレイス・ストウ学生寮 (西館、北館、二棟)

この春の献堂式は寄宿舎二棟のそれでした。あの恐るべき大震災によって損壊した北寮をはじめとする由緒ある建物にかわってこれからの学園生活を支えるべき建築工事が着々と進行する中で、まず、「メアリー・アンド・グレイス・ストウ学生寮」が完成、パルム・サンデーの二日後の三月二十五日に定礎式・開寮式が就り行われました。陽春の朝の簡素ながら美しい式でした。

ミス・メアリーとミス・グレイスは御姉妹で、アメリカン・ポートの宣教師として一九〇八年に来日。その後一九五二年の引退帰米まで神戸女学院に在ってこの学校の英語教育に独自のメソッドを導入し、「女学院英語」の名声をお築きになりました。『神戸女学院百年史 各論』御参照下さい。

メアリー・アンド・グレイス・ストウ学生寮

定礎式・開寮式

1997年3月25日(火) 午前10時

司 式 学院チャプレン 飯 謙

讃 美 歌 194

聖 書 詩編 127:1-2
エレミヤ書 31:15-17

祈 禱

定 礎 除 幕

定 礎	城崎 進	理事長・院長
	山内祥史	学 長
	廣澤和人	中 高 部 長
	吉田 明	総 務 部 長
	小久見佳代	寮 生 代 表
	石田忠範	株式会社一粒社ヴォーリス建築事務所代表取締役
	村上幸雄	株式会社竹中工務店常務取締役
	山本貴士	朝陽電気株式会社代表取締役
	城口庸平	株式会社大阪城口研究所取締役社長
	川西大亮	ダイダゲン株式会社大阪本社副代表

定礎・開寮の辞 城崎 進

頌 栄 544

祝 禱 城崎 進